

# OASIS HEART

あなたの心地よい透析LIFEを創るニューズレター

JUST TRUST YOURSELF,  
THEN YOU WILL KNOW  
HOW TO LIVE.

透析医療 選択の科学IV-⑦

その「当たり前」、本当に当たり前ですか？

Wake-up REAL VOICE サミット開催 対談レポート Vol.16 後編

透析と仕事は両立できるのか

需要の可視化が可能性を拓く

Tokyo Walk | 50

竹芝 TAKESHIBA

様々な体験を写真と共に伝えるコーナー！

自分が輝く軸

Culture

短冊に願いを込めて

COOK BOOK file43

黒酢鰯

ピーマンご飯

JULY  
2026  
VOL.122



医療法人社団 Oasis Medical

Oasis Heart 編集部 医療法人社団 Oasis Medical 内  
〒114-0014 東京都北区田端 1-21-8NSK ビル 4F TEL03-3823-9060 FAX03-3823-9061

\* OASIS HEART に関するお問い合わせ・郵送停止希望はこちらまでご連絡ください。TEL03-3823-9060

東京新橋透析クリニック TEL03-6274-6320  
<https://www.toseki.tokyo>

田端駅前クリニック TEL03-3823-9060  
<https://www.tbt-toseki.jp>



# 透析医療

## 選択の科学IV-⑦

### その「当たり前」、本当に当たり前ですか？

透析仲間が見つけた、毎日がもっと軽くなるヒント

透析を続けているあなたへ——前号では、「本当は、ずっと苦しかった」という言葉から、患者さんが心の奥にしまい込んできた思いについて書きました。「自分のことだ」という反響を、たくさんいただきました。まず、私自身のことを白状しておきます。私はかなり挑戦的な性格です。本質が変わらないまま「仕方ない」で片づけられることに、いちいち苛立ちを覚えるタイプです。だから、「わかってもらえて終わり」では気が済みません。患者サミットで仲間たちが口にしたのは、慰めの言葉ではなく、「こうしたら毎日が軽くなった」という、生々しい実体験でした。あなたが「仕方ない」と受け入れてきたことの多くは、体質でも運命でもありません。誰かがそう決めただけの「仕組み」なのです。そこに気づいた人たちが今、自分の暮らしを取り戻しはじめています。今回はその事例をお見せします。

(Oasis Medical COO 櫻堂 渉)



#### 「週3回・4時間」、誰が決めたんでしょうね

第4回「透析患者サミット」で声が弾んだのは、透析の仕組みを変えて楽になった、という報告でした。ある参加者は、以前は透析のあとに血圧が下がりすぎて、動くこともできなかったが、それを当然のこととして我慢していた。ところが回数・時間・1回に抜く水分量を見直し週4回・各5時間に変えて1回あたりの負担を分散したら「体が見違えるように軽くなった。あのつらさは何だったのか」という声もありました。

発想はシンプルです。一度にまとめて抜くから体がきしむ。なら分ければいい。回数を増やして1回をゆったりにするだけで、終わっ

た後がまるで変わる。夜の睡眠時間を使う「オーバーナイト透析」で、日中をまるごと自分のために取り戻した方もいました。

ここで正直に言っておきます。医師や看護師は、あなたが透析のあと家でどれだけしんどいかにについて把握しきれないところがあります。彼らが見ているのは血液データやガイドラインです。だから「週3回・4時間」という標準を、まず強く勧める。悪気はない。でも、目の前のあなたの暮らしより、標準の手順が優先されるのが今の現場です。そして患者は情報を持たされていないから、それを「そういうものだ」と受け入れるしかない。私は、この情報の片寄りそのものに腹を立てています。

一方で、患者同士が経験を持ち寄って出した結論は、立派な知識の集合体です。データには出てこない、生きた知恵です。「透析後のつらさは仕方ない」と思い込んでいた人にとって、これは朗報のはず。まずは「こういうやり方もあるそうですね」と、主治医にぶつけてみてください。聞くのはタダです。

## 痛みは、我慢するものではなく、攻略するもの

「針が痛い」「怖い」。かつてそう感じていた人たちが、サミットでは攻略法を語り合っていました。麻酔のテープやクリームは、貼ってから十分に時間を置くと効きが安定する。刺す位置を毎回自分で指定して、同じ場所に負担を集中させない。これは痛みを減らすだけでなく、大切な血管を長持ちさせます。誰も教えてくれないけれど、知っている人は当たり前に行っています。

そして「自己穿刺」を始めた人からは、こんな発見が出ました。自分で針を進めると針先の感覚が自分でつかめるので、人に刺してもらうより痛くない。自分のペースで進められる安心感が大きい、と。自分の体です。自分でコントロールできる部分は、取りに行ってい。痛みを感じる方は人それぞれです。でも「つきあい方」は選べます。選べることを知らないまま我慢しているとしたら、それはもったいない。

## 経験者の声は、どんなパンフレットより正確

血液透析、腹膜透析、セルフ透析。さまざまな治療法の体験談も、包み隠さず共有されました。良い面も、しんどい面も、実際にやった人の言葉だからまっすぐ届く。だから一番大事にしてほしいのが、治療法やクリニックの「選び方」です。目の前の便利さだけで決めず、「自分の暮らしに合うのはどれか」で選ぶ。選ぶのは、あなた自身です。誰にも気兼ねは要りません。主体を自分に取り戻すだけで、見える選択肢の数が変わります。いま受けている治療が、唯一の正解ではありません。それを知っているかどうかだけで、これからの見え方は変わります。

## 「透析があるから無理」を、既に卒業した人たち

「透析があるから、それは無理」。その思い込みを、すっかり乗り越えた仲間がたくさんいました。透析を受けながら書類仕事

をリモートでこなす人。自分の専門を活かして働き方を組み立てる人。出張先で臨時透析を予約して仕事を続ける人、制度を使い倒して旅行を楽しむ人。透析の時間を「ただ待つ時間」から、仕事や勉強、好きなことの時間に変えてしまった人も少なくありません。

共通しているのは、誰かの許可を待たなかったことです。「まず動く」「自分にできる形を探す」。その一歩を踏み出した人たちが、想像より広い世界を取り戻しています。透析は人生を狭めるものではありません。狭めているのは、たいてい「無理だ」という思い込みのほうです。

## おわりに — 「仕組みは変えられる」

サミットの締めくくりに、こんな言葉が出ました。「透析を取り巻く今の状況は、変えられない決まり事ではなく、変えていける“仕組み”の問題なのです」

全国に約 4,500 ある透析施設の中で、新しい治療の形を実現している例は、存在しています。「やればできる」の証明です。

仕組みは人がつくったもの。人がつくったものなら、人が変えられる。当たり前にあぐらをかいている制度を、こちらが変えていけばいい。

もちろん、今回紹介した工夫が、そのまま誰にでも当てはまるわけではありません。体も暮らしも人それぞれです。**ただし、今回参加した患者さんたちは特別な患者さんではない、セルフ透析を選択している患者さんも特別な患者さんではない。あなたと同じ仲間なのです。**それでも「こんな方法もあるのか」と知ることは、明日を動かす最初のひと押しになります。

冒頭で、私は挑戦的な性格だと白状しました。その私が、あなたにも少しだけ挑戦的になってほしいと思っています。気になることがあれば、遠慮せず主治医や医療スタッフにぶつけてください。そして、同じ道を歩く仲間とつながってください。受け身でいる限り、毎日が変わりません。動いた人から、自由になっていきます。その一歩を、これからも一緒に踏んでいきましょう。

※本記事は、患者サミットでのグループディスカッションの内容をもとに構成しています。



### profile

櫻堂 渉 さくらどう・わたる

著書『生命予後が劇的に改善するセルフ透析』  
ほかOasis Medical COO、  
日本薬科大学 客員教授



### Message

治療の効果を最大限に高めながら、患者さんの QOL を高めたい。Oasis Medical では、透析治療のグローバルスタンダード“進化した透析”で、活力のある人生を取り戻すサポートをします。



# WAKE Up

REAL VOICE  
Vol.16 後編

## Report

サミット開催 対談レポート

### 第4回 透析患者サミット「透析と働くを知る日」

～制限の中に埋もれていた自分の力をもう一度社会へ～

2026年4月19日(日)開催

主催：alba lab 株式会社／医療法人社団 Oasis Medical

# 透析と仕事は両立できるのか 需要の可視化が可能性を拓く

前編では、透析と就業の課題を「社会課題」として捉え直しました。後編では、働ける可能性がありながら実現できていない現状に対し、「需要の可視化」というキーワードが提示されます。社会の仕組みが動くときと、そこから拓ける新たな可能性について考えます。

#### 「登壇者プロフィール」



安部 敏樹

あべとしき

リデイラバ 代表

1987年生まれ。2009年東京大学在学中に社会問題をツアーで共有するプラットフォーム『リデイラバ』を開始、後に法人化。現在は教育旅行事業、企業研修事業、メディア事業の他、社会課題解決に向けた資源投入を行う事業開発・政策立案事業も手掛ける。2024年、世界経済フォーラム「ヤング・グローバル・リーダーズ」に社会起業家として選出。



櫻堂 渉

さくらどうわたる

alba lab 株式会社  
代表取締役

医療法人社団 Oasis Medical  
COO

1995年より透析医療施設コンサルタントとして延べ200以上の施設を支援。施設主導の構造に課題意識を持ち、患者主体の透析医療システムアーキテクトに着手。2020年、日本初のセルフ透析をプロデュースし、就労機会創出とQOL向上を実現。2024年度グッドデザイン賞及び特別賞受賞。





対談後の質疑応答の様様

**安部:**本来働けるかもしれない人が働けない構造というのは、日本経済にとっても非常にマイナスです。もちろん無理をして働く必要はありませんが、働きたいと思っていてその能力があり、それをサポートする仕組みがあるのだったら、間違いなくやった方がいいでしょう。

**櫻堂:**そうですね。ただ、患者さんのヒストリーを見てみると、最初は「週3回・4時間」の透析で体がきつくて、仕事なんかとんでもない、という絶望的なところから始まることが多いのです。

**安部:**今日上映された映像でも、その手前の絶望感みたいなものが強く伝わってきました。私もいくつか当事者の方のブログなどを読みましたが、やはりその先の未来を想像してしまうと、とても暗い気持ちで透析に向き合うことになってしまうと思いますね。だからこそ、「いや、意外に大丈夫ですよ」と教えてくれるタイプの架け橋があっいいんじゃないかと思います。

**櫻堂:**おっしゃる通りです。ただ、今日上映したような元気な方の動画を発信しても、「この人たちは特別な人なんでしょう?」と例外扱いされてしまう声があがるのが容易に推測できます。でも、これが3人ではなく300人になったら……? 全然世界が変わると思うんですよ。今はまだ顕在化されている数が小さいというところはありますが、こうした元気な人が増えてくると変わりますよね。

**安部:**そう、増えてくると絶対変わると思います。社会の仕組みが変わる時って、1つは「需要があることの証明」なのです。つまり、「この制度を使いたい人がそんなにいっぱいいるのか」という需要がまだ可視化されていないから広く実現できていないという話です。

**櫻堂:**なるほど。需要の可視化ですね。

**安部:**ええ。今、医療の仕組みを変えるタイミングとしては、ここからの10年は非常にいい時期だと思っています。背景には、コロナ禍を経てリモートワークが一般的になった今のタイミングだからこそ、企業の福利厚生としてハイブリッドな働き方を提示しやすくなっていることがあります。さらに、現場の医師たちも過労で大変な状況なので、新しい仕組みが入って患者のアウトカムを得られるし、かつ、生産性が上がるので、むしろ賛同を得やすいタイミングなのではないでしょうか。

**櫻堂:**そうですね。これまでの仕事のやり方が知識ベースの仕事に変わり、生産性を高めながら仕事のレベルが上がっていく。ある種、いいタイミングが来ているんだと思います。

**安部:**おっしゃる通りです。過去の医療や福祉の歴史を見ても、大きな制度改革はほとんど患者側、当事者の動きから起きています。制度

が変わるなんて、生きてる中でそう何度もあることではありません。まさに今が「ものごとが動きやすいタイミング」であり、しっかりと需要を可視化して社会に認めさせながら、仕組みを変えていく。患者さん自身が自ら活動する側に回るのは非常にロックで意義深いと思いますし、一緒に突破口を考えていきたいですね。

#### ＜質疑応答＞

**参加者 A (産業医):**本人は働けるのに、会社の理解が得られず就労できないケースがあります。どう働きかけるべきでしょうか。

**櫻堂:**企業側に理解してもらうには、言葉だけでなく実際の環境や状況を見てもらうことが重要だと感じています。実際にセルフ透析と仕事を両立している方はどうですか?

**参加者 B (セルフ透析アンバサダー※):**私の場合は、自社の役員を透析施設に連れて行きました。透析中も働ける環境を実際に見てもらうことで、「これならできる」と納得してもらえ、フルタイムでのリモート勤務が認められました。それまで早退扱いだった勤務も見直され、働き方も収入も大きく変わりました。

**安部:**経営層では理解が進む一方で、現場の管理職レベルではリスクを懸念し、「何もさせないことが最善」という判断に陥りがちです。こうした状況を打開するには、人事部門向けに「透析患者が在籍する場合の対応ガイドライン」などを作成し、広く共有していくことも有効な施策なのではないでしょうか。

=====

**櫻堂:**今日のお話を通して、私たちは患者さんに「こんな選択肢がある」と提示するだけでなく、その選択をどう社会に構築していくかという制度設計にまで踏み込む。そして、その踏み込み方こそが、まさに安部さんがおっしゃった「患者さん自身が主役になる」ということに他ならないのかもしれないですね。今日で何か答えが出たわけではありません。そのなかでも患者さんが主役となって動くことを、私たちがどう後押ししていくか。これを引き続き皆さんと一緒に考え、行動していきたいと思います。

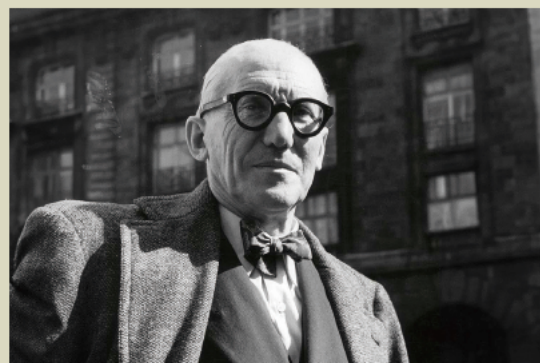
(小田 編)

※セルフ透析アンバサダー

2025年11月に発足したコミュニティ。セルフ透析を実施する前後の経験や体験を自らの言葉で発信することで透析患者のQOL向上に寄与すること同意したメンバー。42名中、25名が在籍。



人生を楽しく豊かにしてくれる「旅」  
「歴史」「科学」「エンターテインメント」  
など多彩な情報をお届け。読者から  
の寄稿も歓迎します。



## 見えているようで、見えていないもの — ル・コルビュジエに学ぶ

1887年にスイスで生まれたル・コルビュジエは、近代建築の礎を築いた建築家として知られています。20世紀は戦争や産業化によって社会が大きく変化した時代でしたが、その中で彼は「人々がより良く暮らすための環境とは何か」を生涯問い続けました。

彼の建築には派手な装飾はありません。光や空間、風の流れ、人の動きまでを考え抜き、建物そのものが人々の暮らしを支える存在であることを目指したのです。その思想は高く評価され、彼の作品群は2016年に世界文化遺産に登録されています。フランス、日本、ドイツ、スイスなど7カ国に点在する17の建築作品は、今なお世界中の建築家や人々に影響を与え続けています。

フランス・マルセイユに建てられた集合住宅「ユニテ・ダビタシオン」は、単なる集合住宅ではなく、人々が安心して暮らし、交流しながら生活できるコミュニティを建築によって実現しようとした試みといわれます。

### 自らの目で見、手で描き……

彼はスイスの時計産業で栄えた町で生まれました。幼い頃から精密な時計装飾や工芸に触れ、細部まで観察する力を養ったといわれています。また若い頃にはヨーロッパ各地を旅し、教会や街並み、人々の暮らしをスケッチしながら学び続けました。机上の理論だけではなく、自らの目で見、手で描き、人々の生活に触れながら本質を探究した経験が、その後の建築思想の礎となったのでしょうか。

### 「見ることでできない目」

ル・コルビュジエが著書『建築をめざして』の中で述べた言葉です。「みる」ために学ぶ重要性を伝えたとされています。少し立ち止まり、いつもとは違う視点で周囲を見渡してみる。そうすると、そこにある価値に気づいたり、発見できたりと、日常がより豊かなものになるのかもしれません。  
(大山)

## 透析お悩み解決サロン

透析治療や生活に関する不安や疑問に透析患者さんやそのご家族から寄せられた質問にOasis Medicalの看護マネージャー新治純子がお答えします！

### 自営業で、不規則な仕事ですが、セルフ透析なら継続できますか？

現在現在54歳で、体重が97kgです。先月シャントを作成したところで、腎臓内科の主治医には血液透析を早めに導入するよう勧められています。自営業で、仕事の時間が不規則なため、時間と曜日が固定になっている通常の血液透析や、オーバーナイト透析、夜間透析は難しいと思っています。一人暮らしなので在宅透析も難しいところがあります。セルフ透析なら、不規則な仕事でも継続できるでしょうか？

(Nさん/男性/54歳/保存期)

透析エキスパートナース  
Oasis Medical  
看護マネージャー

新治純子

相談予約

03-3823-9060



時間の調整ができますし、  
良好な体調で長く仕事を続けやすくなります。

早めの透析導入は、できる限り健康を維持するために大切です。セルフ透析は、最初の1~2カ月は、在宅透析のようにトレーニングの時間を取っていただく必要があります。安全に、自立して操作管理可能になれば、その後は事前予約が可能となり、時間や曜日予約を自由にできます。また、透析量（透析の時間や頻度）を増やすことで、体を元気な状態に保ちやすくなるため、お仕事に専念していただけますし、仕事を続けやすくなります。施設見学も受け付けていますので、ご興味があればご連絡ください。



# COOK BOOK

file 43

## 黒酢鱈

鱈の酢豚風。黒酢を使うことで、コクがあるのに、酢の酸味でさっぱりした後味に仕上がります。白身魚はサワラ、メカジキなど好みのものでも。

材料〈2人分〉

鱈 切身2切  
玉ねぎ(小) 1個  
ピーマン 1個  
赤ピーマン 1個  
塩 ひとつまみ  
片栗粉 大さじ2  
サラダ油(炒油) 大さじ1  
ごま油 大さじ2  
サラダ油(揚げ) 適量

A

純玄米黒酢 大さじ3  
酒 大さじ1  
砂糖 大さじ2  
しょうゆ 大さじ1  
オイスターソース 小さじ1



【作り方】

1. 真鱈は一口大にカットし、軽く塩をします。
2. 1の真鱈の水気を拭き取り、片栗粉をまぶしておきます。
3. ピーマン、赤ピーマンは縦1/4にカットして種を取り1.5cm幅の斜め切り、玉ねぎは1/8の楕形に切ります。
4. 2の鱈はカリッとするとまで揚げておきます。
5. フライパンにサラダ油を引いて玉ねぎ、ピーマンを強火で炒めます。
6. 火が通ったら玉ねぎとピーマンを少し寄せフライパンの端を空けてフライパンを傾け(空いた方を下に)ごま油を入れ熱くなったら混ぜておいたAをごま油の上に入れ2〜30秒ぐらい熱し、とろっとしたら4を入れざっと全体に絡めて皿に盛ります。



## ピーマンご飯

最後に生のピーマンをのせて蒸らすだけ。ほろ苦い香りとシャキシャキ食感。簡単で爽やか意外な美味しさ、心と体に沁みるご飯です。

一緒に楽しむ  
SIDE MENU



材料〈2人分〉

ピーマン(中) 2個  
米 1合

A

料理酒 大さじ2  
塩 小さじ1/2  
ごま油 小さじ1

【作り方】

1. 米は洗ってザルに上げ、30分ほど置きます(炊飯器の場合は省略してもかまいません)。
2. ピーマンはヘタと種を取り除き、細かくみじん切りにしておきます。
3. 鍋に米を入れ、Aを加えます。蓋をして沸騰するまで強めの中火で約5分、弱火にして約15分炊き、火を止めます。
4. 炊き上がりの熱々のご飯に2のピーマンをのせ、蓋をして5分蒸らします。ザックリと混ぜたらできあがりです。

※炊飯器の場合は、米とAの水以外の調味料を入れ、1合の目盛りまで水を加えて炊きます。



## ちょっとした喜びの時間、毎日が少し幸せになる土鍋ご飯のススメ

土鍋の微細な穴(多孔質)から遠赤外線が放出され、お米全体に深くじっくり熱が伝わります。そしてこの穴が水分蒸発を調整することで水分が均等に行き渡り、香り高く、粒がしっかりと立ったご飯が炊きあがります。

さらに、土鍋は直火で素早く高温に達するため、米の旨味成分が蒸発で逃げにくくなって米本来の甘みが引き立つのです。そして、意外と速く炊きあがります。

## TOKYO WALK | 50

Feature

竹芝

TAKESHIBA

海風を感じながら  
大人の休日

港区海岸一帯の竹芝は、新橋駅からゆりかもめで 2 駅、または大門駅から徒歩 5 分。利便性が高いのに、開放的な景色が広がり、東京湾を通る風が心地よく迎えてくれます。

竹芝は古くから東京の海の玄関口の一つとして利用され、現在も伊豆諸島や小笠原諸島へ向かう船が発着します。行き交う船をただ眺めているだけでも旅に出かけたような気分になるのはわたしだけでしょうか。現在街ぐるみで再開発が進み、東京・港区の中で最も変化が進むエリアともいわれています。その一つであるウォーターズ竹芝を中心に、水辺とアート、文化が融合するエリアが注目されています。デッキを散歩しながら空と海の色を眺め、ウィンドーショッピングにふらりと立ち寄る。インテリアや雑貨を見るときは時間を忘れてしまうほどです。

散策のあとは、海を感じながら本を読んだり、旅行の計画を考えたり、芝生で寝転がったり（意外にこういふときこそ仕事に関するいい案が浮かぶこともあります）。風を感じる時間を過ごすことも、贅沢なのかもしれませんね。

（山田）



## 様々な体験を写真と共に伝えするコーナー！



## 自分が輝く軸

先日、映画『プラダを着た悪魔2』を観ました。美しいファッションの世界、素敵ですね。わたしの心に一番残ったのは、変わりゆく環境、状況にそれぞれが葛藤を抱えながらも、自分の信じる道を歩み続ける姿でした。まっすぐに熱くて、スマートで…思わず涙がこぼれました。トレンドとは、単なる流行ではなく、その時代を生きる人々の価値観を映す鏡だと思います。ちなみに 2026 年のランウェイは上質で長く使えるアイテムへの回帰やパーソナルスタイルの重視が色濃く表れているようです。変化の激しい時代だからこそ、人は自分の軸となるものを求めて「本当に大切なもの」を見つめ直しているのかもしれないですね。わたしも自分にとっての軸を大切にしながら歩んでいきたいものです。

（小田）

## 短冊に願いを込めて

7 月 7 日は七夕。天の川を隔てて暮らす織姫と彦星が年に一度会うことを許されたロマンチックな夜です。もともと七夕は、中国から伝わった伝説と、日本の古くからの行事が結びついて生まれたと言われています。空を見上げると、明るく輝く 3 つの星で形づくられる「夏の大三角」が見つかりますが、その中の「ベガ」が織姫、「アルタイル」が彦星。この 2 つの間に横たわる白い光の帯が、天の川です。

この 2 人の再会を祝うように、私たちは短冊に願いを込めます。もともとは五色の糸を飾った習慣が、江戸時代に現代のような「五色の短冊」へと変化しました。今年は夜風にあたりながら、夜空に浮かぶ織姫と彦星を探してみませんか？ 皆さまが短冊に込めた願い事が、無事に届くことを心より願っています。（本寺）

INFORMATION  
FOLLOW US!

ぜひフォローして御覧になってください！

透析治療と仕事の両立をサポートする情報を患者、家族、社会目線でお届け！

Instagram  
アカウント  
toseki\_to\_shigoto



## 編集後記

5 月 21 日付の日刊工業新聞の列島経済コーナーに、alba lab がプロデュースしたセルフ透析についての記事が掲載されました（「治療革命、生きる希望に」）。透析治療は『医療』の課題として語られることが多い一方で、その背景には「働きたいのに働けない」「やりたいことを諦めてしまう」といった社会的問題・課題が存在しています。わたしたちは、透析患者を取り巻く現実や課題について、社会に広く、正しく知ってもらうことを重要指針として捉えています。まずは知ること。理解すること。その解決に向けて社会全体で動くこと。その積み重ねが、誰もが自分らしく生きられる社会の実現につながると信じ、今後も情報発信を続けて参ります。（編集長）



東京へ引越し・転勤、出張・旅行の際は  
ぜひ当クリニックをご利用ください



お申込みフォームは裏面にございます。

田端駅前クリニック  
〒114-0014  
東京都北区田端1-21-8 NSKビル4F  
TEL:03-3823-9060  
FAX:03-3823-9061  
<https://www.tbt-toseki.jp/>

東京新橋透析クリニック  
〒105-0021  
東京都港区東新橋1-1-21今朝ビル7F  
TEL:03-6274-6320  
FAX:03-5537-5875  
<https://www.toseki.tokyo/>



医療法人社団 Oasis Medical

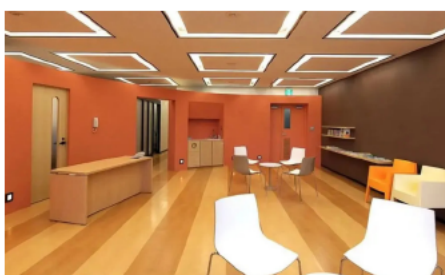
# わたしたち医療法人社団 OASIS MEDICALは 患者さまのQOL（生活の質）向上がミッションです。

全席リクライニングチェア、無料高速WI-FI完備  
快適で安心な空間で透析時間をお過ごしいただけます。  
両施設とも最寄駅から徒歩すぐと好立地。  
東京滞在中のスケジュールリングもスムーズになります。  
まずはお気軽にご相談くださいませ。



## 田端駅前クリニック

JR  
田端駅から  
徒歩1分



[お申し込みはこちら](#)

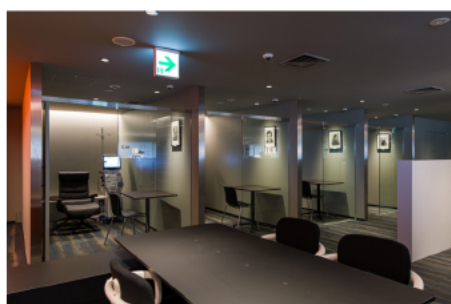


## 東京新橋透析クリニック

各線  
新橋駅から  
徒歩2分



[お申し込みはこちら](#)



田端駅前クリニック3階ではセルフ透析を提供しています。  
セルフ透析システムは患者が主体となる透析の仕組みとして  
2024年度グッドデザイン特別賞を受賞しました。  
(グッドフォーカス賞〔新ビジネスデザイン〕全審査対象5773件のうち3件のみ受賞)

セルフ透析についてのご相談も承ります。  
ご遠慮なくお申し付けください。

